

公表	事業所における自己評価総括表		
----	----------------	--	--

○事業所名	あゆみ		
○保護者評価実施期間	2025年 9月 5日 ~ 2025年 9月 18日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 19	(回答者数) 13	
○従業者評価実施期間	2025年 10月 14日 ~ 2025年 10月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 9	(回答者数) 9	
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・茶話会：定期的にイベント後などの機会を作つて行っている。 ・保護者向け研修会：内容は保護者の要望に合わせて実施。ペアレントトレーニングなど。 ・保護者説明会：年1回、毎年4月に実施。事業計画の説明や就学についての説明を全体に行うようしている。 ・緊急時対応訓練：引き渡し訓練は家族にもご協力いただき、お迎えについても当日変更なども入れながらより緊急時に即した訓練を実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加しやすい内容、日時、参加方法（ZOOMなど）を検討し周知、実施を行う。 ・緊急時における具体的な内容を家族に周知しつつ、様々な区にとどけどのような情報や訓練内容が必要か意見を伺う機会を設ける。
2	・地域住民との関係	<ul style="list-style-type: none"> ・行事への招待、協力依頼 事業所のイベントへ招待し、事業所の取り組みについて知つてもらえる機会を作っている。また、ハロウィンやお買い物学習、お散歩など様々な場面で地域住民の方にご協力をいただき、買物の機会を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所のリーフレット等を配布しながら知つてもらう機会を設ける。 ・行事の招待や協力を得る中で、ご意見等を伺う機会を設ける。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・地域の関係機関との関係	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関によってになるが、積極的に事業所からも介入するが拒否をされたり、やり取りに繋がらないことがある。並行先においては対応する職員不足や療育についての関心が低いこと、保育所等訪問支援などの取り組みについて知らないまたは既に似たような取り組みを区内で取り組んでいるなどあげられる。また地域の学校については、避難訓練の必要性など事業所の取り組みについての理解を得ることが難しいからではないかと考えられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・なぜそのような取り組みをしているのかの目的や根拠となるものを示し、理解を得ながら進められるような機会を設けていく。また、関係機関の助教を細かく把握することで、相手方が無理なくやり取りできる方法や訪問の仕方を検討し提案を行っていく。
2			

3		
---	--	--

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	あゆみ						公表日	2026年 2月 1日	利用児童数	19	回収数	13
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応				
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	0	0	0	・広くて走ったりもできて過ごしよさそうです。 ・他施設のスペースがどれくらいかわからな いが、十分かと思う。 ・思いっきり活動を楽しめるスペースがあると思 います。スペースの区切りもあり切り替えもしや すいと思います。	ご意見ありがとうございます。活動室は基準よりも 広く、一人当たりの広さを設けており、活動内容に 合わせて使用する活動場所をその都度考えておりま す。				
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	13	0	0	0	・子ども一人に対する先生の対応が厚いのでと ても安心しています。	ご意見ありがとうございます。今後も職員で連携を 図りながら、子ども一人一人に合った支援を考えてい きます。				
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12	0	0	1	・本人にわかりやすい構造になっているかわから ない。	ご意見ありがとうございます。一日の流れや日付を 確認するために絵カードを利用したり、子どもの椅 子や靴下をかけるところに子どもの写真を貼ってい ることなど、子どもたちが視覚的な情報を入れやす くする働きかけや、意識を向けやすくする促しを行 える環境を作っております。				
適切な支援の提供	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12	0	0	1	・トイレが見学に行ったときに見ただけなので常 にどのような状態なのかわからない。	毎日、トイレ掃除を行っております。また、活動室 も毎日、掃除機（レンバ）、雑巾がけを行い、清潔 感を保っています。日中もおもちゃや机への消毒や 活動室やトイレに汚れがあった際はすぐに清掃、消 毒を行っております。 また、美化点検を定期的に行い、清潔な環境を保て るように取り組んでおります。				
	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13	0	0	0						
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	13	0	0	0						
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	13	0	0	0	・子どもの課題、私たち（親）の思いが反映され ていて、また計画に沿った支援がなされていると 感じる。 ・丁寧な面談で自宅とあゆみでの様子をしっかり 共有できていると思います。 ・毎回とても時間をかけて面談していただき作成 していただいています。 ・いつも大変よく見てくださっていてとても感謝 しています。	ご意見ありがとうございます。日々の支援や申し送 りの中で子どもの実態を把握していきながら、面談 時の保護者等の意向・ニーズや課題と合わせて計画 に反映しております。 またKIDS等のアセスメントツールを使用して客観 的な評価が分かるように取り組んでおります。				
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	13	0	0	0		ご家族からのニーズやご意向と子どもの実態に合 わせ、支援計画として「発達支援」を具体的に記載し ております。 また、支援計画でご家族向けに記載している場合は 「家族支援」、関係機関での情報など地域向けに記 載している場合は「地域支援」になっております。				
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	13	0	0	0		個別支援計画の見直し時や開始時に計画の適性度、 実施の状況をご家族や職員間でお話しさせていただ いています。 日々の活動の中でも個別支援計画を参考に、毎日活 動目標、生活目標を考え、記載しており、活動中に 実践しております。				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	0	0	0	・毎日違う活動、課題に取り組んでいただいて本 当に嬉しいと思っています。 ・今年は特に体験型の活動内容が多く、とても満 足しています。 ・様々な体験をさせていただけてありがたいで す。 ・クッキングが毎回楽しいようです。 ・予定を見ただけで楽しそうと思うプログラムば かりで工夫を感じています。	ご意見ありがとうございます。季節に合わせた活動 やさまざまな活動プログラムを通して、子どもたち が楽しみながら成長できる機会を作っています。 今後も月案でお知らせしていきます。				

	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	8	1	0	4	・イベント開催時には地域の方や近くの学校の子どもたちなども参加ができるように工夫されている。	イベントへのご参加ありがとうございました。今年は移動水族館やASFにて保育園の方と関わる機会があつたかと思います。今後もイベント等を通して地域の方と関わる機会を作つていただければと思います。また、引き続きホームページやあゆみ便りを通して、イベントの様子をお伝えしていきます。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	13	0	0	0		毎年4月に保護者の皆様に集まつていただき、事業所についての説明会を行つています。参加できなかつた保護者の方に対しても個別でお伝えする機会を作つていただけます。また、契約時に個々に事業所の運営、支援についてなど詳しくお伝えしています。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	13	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13	0	0	0	・実りあるプログラムばかり。できる限り参加していきたい。 ・夏休みのきょうだいが参加できるイベントやペアトレはありがたいなと思った。	ご参加いただきありがとうございます。今後も保護者向けの研修等を行う予定ですので、お気軽にご参加ください。また、長期休み期間などのきょうだいのお預かりに関して、日程調整等をさせていただきますのでお気軽にお声かけください。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	13	0	0	0	・健康チェックも徹底されている。毎日お迎え時にその日の状況を丁寧に説明していただき、大変助かっている。 ・帰宅時は先生方も忙しい中、しっかりフィードバックをしてもらえるので毎回しっかり様子がわかります。 ・活動中の様子や体調を細かく教えてくださっている。 ・毎回丁寧にその日の様子を報告いただいている。	ご意見ありがとうございます。送迎時、事業所での様子をお伝えすることで子どもについての保護者との共通理解を図るだけでなく、家庭での状況と併せられることで子どもの実態把握へ繋げています。今後も送迎時や必要に応じて面談の時間を設けていたらと思います。引き続き、疑問点や気になることがありましたらその都度お気軽にお声かけください。
保護者への説明等	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13	0	0	0	・保護者会も頻繁に行われている。また、気軽に職員の方に相談ができる雰囲気になっている。 ・困り事について相談すると一緒に考えていただけます。	初回計画後、1ヶ月程度の利用が続いた際に初回計画見直しの面談を行つています。また、その後は個別支援計画の計画見直しの面談を半年に1回行つております。関係機関との情報共有の様子や事業所での気になることなど状況に合わせて保護者の方と面談することで具体的な情報、助言ができるよう心がけて折ります。今後も面談等のご希望がございましたら、お気軽にお申し付けください。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13	0	0	0		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	12	1	0	0	・OB,OG会など、とても助かっている。 ・もう少し保護者同士の繋がりがほしいなと思うが、お仕事をされてたりと中々難しいのかなと思う。	父母の会などの組織は今後作る予定はございます。ペアトレなどの研修会時に保護者同士の話をする機会を設けております。また、イベント開催時にはあゆみを利用する様々なご家族が参加されますので、是非ご家族同士でお話してみてください。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13	0	0	0	・相談、申し入れに対する対応が非常に早く、とても助かっている。 ・迅速に対応して下さるのでとてもありがたいです。	悩み事や不安事、他にも何か少しでも思ったことがありましたら連絡帳や送迎時、面談時などいつでもご相談ください。また必要であれば面談の場を設けていただけますのでいつでもお申し付けください。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13	0	0	0	・連絡帳にわかりやすく返事を書いていただけています。	マチコミアプリを一昨年から導入させていただいております。イベントの情報や月案の内容など事業所からのお知らせは基本マチコミアプリでのご連絡となっておりますが、マチコミに対し、何か疑問点などありましたら連絡帳や申し送りの際などお気軽に職員にお声がけください。アンケートについては引き続きGoogle Formsにて行います。回答のご協力ををお願いいたします。また、アンケートには期限があるものもございますので、お忙しいところ恐縮ですが期日までにアンケートの提出にご協力お願いいたします。
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	12	1	0	0	・様々な体験をさせて頂けてありがとうございます。 ・ホームページで活動の様子を見るのが楽しめます。	毎月2回、その月に行った活動や行事の様子の写真をホームページにあげております。是非ご覧ください。また玄関正面の掲示板では子どもたちの作品だけでなく、保護者へのお知らせや就学についての資料なども掲示しておりますので来所時などにご確認いただけたらと思います。ご家族への連絡につきましてはマチコミアプリやメール、必要に応じて電話連絡もさせていただいております。自己評価の結果につきましては、法人のHPにて公開しております。
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13	0	0	0		個人情報の取り扱いについては保護者の皆様に同意書をいただいております。また、児童の名前が記載されたものを処分する際はシュレッダーや黒いごみ袋の利用、油性ペンを利用して処分をしております。個人情報が記載されている資料等は鍵付きのロッカーに保管し、取り扱いには注意しております。

	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	0	0	0	緊急時におけるマニュアルをご家族に配布して、一読していただくように説明させていただいております。また、毎月行っている不審者対応訓練や地震の避難訓練、毎年行っている警察立ち合い訓練、消防立ち合い訓練、引き渡し訓練などを行った日は掲示板や連絡帳、送迎時に保護者の方にお伝えしております。また、ホームページにあげることもありますのでご確認ください。
非常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13	0	0	0	毎月1回避難訓練、不審者対応訓練を実施し、その都度反省点や改善点を考えております。また、半年に1回引き渡し訓練、消防署立ち合い訓練、1年に1回警察立ち合い訓練を実施しております。詳しくは月次案やマチコミメールにて記載しておりますのでご確認いただけたらと思います。また、実施をした際は掲示板や送迎時などに保護者にお伝えするよう心がけております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13	0	0	0	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13	0	0	0	
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	13	0	0	0	
満足度	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	13	0	0	0	・行くのを楽しみにしているし、自ら行きたいと言っている。 ・嫌がることなく、うきうき通所しております。 ・とても楽しみにしています。 ・朝、出発時にぐずつても最終的にあゆみに近づくとしっかり入っていくので学びながらもしっかり楽しんでいると思います。
	29	事業所の支援に満足していますか。	13	0	0	0	嬉しいお言葉ありがとうございます。今後も子どもたちが楽しいと感じられる時間を作りたいと思う、様々な活動を行い、事業所でたくさんの経験ができる機会を作っています。
							嬉しいご意見ありがとうございます。今後も子どもたちが楽しみながら成長できる支援を誠心誠意取り組んでいきます。また、ご家族の皆様のニーズにも応えることができるよう精進して参りますので、いつでもお気軽にお声がけください。

事業所における自己評価結果						
事業所名	あゆみ			公表日	2026年 2月 1日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>			
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		基準より多くの職員を配置している。	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		写真付きでおもちゃを収納している。 絵カードや色別のマットを使った空間となっている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		活動内容に合わせて小さい部屋と大きい部屋を使い分けている。	
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		支援等について、気になったことがあればその都度職員で相談、話し合いがしやすい環境となっている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		毎月、職員研修を行っている。	外部講師なども取り入れるとより良い研修ができるのではないか。
児童発達支援計画	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>			
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>			
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>			

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		月案で様々な活動、季節に合った活動を行っている。	
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>		朝礼を行い、出勤職員で確認を行っている。その際に1日の流れや個々の目標、動静、支援のポイントを確認している。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>		申し送りの記録を書く前に職員間で支援した内容、方法を共有している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>		ケース記録がある。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>		半年に1回のペースで行っている。	
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>			応答の薄い相談支援事業所もある。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>		お互いに訪問等をすることで情報共有を行っている。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	<input type="radio"/>			
関係機関や保護者との連携	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	<input type="radio"/>		就学支援シートを事業所から作っている。	
	28	(28~30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	非該当	非該当		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	非該当	非該当		
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	非該当	非該当		
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。		<input type="radio"/>		区内のセンターがセンターとしての機能がまだない。

保護者への説明等	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	<input type="radio"/>		今年は移動水族館をお呼びし、近くの保育園を招待した。 イベント等で関わる機会を作っている。	
	33 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>		面談、連絡帳、送迎にて行っている。	
	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>			
	35 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>			
	36 児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>			
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>			
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	39 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	<input type="radio"/>		4月に利用保護者全員参加の保護者会を開催している。	父母の会は行っていない。
	40 こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>		面談の日程を組み、お話ができるようにしている。	
	41 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>		HPに月に2回あげている。 マチコミ、HP、掲示板を使い、情報を伝えている。	SNSは行っていない。
	42 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>		鍵付きロッカーにて保管している。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>			

44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		あゆみFESにて地域の方が来訪してくださった。	
45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		毎月、避難訓練、不審者対応訓練を行っている。また、毎年引き渡し訓練、消防・警察立ち合い訓練を実施している。実施した際に掲示板や申し送りで訓練の様子を保護者に伝えている。	
46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		毎月、避難訓練、不審者対応訓練を行っている。また、毎年引き渡し訓練、消防・警察立ち合い訓練を実施している。	
47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○			
48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		あゆみは昼食にご家庭のお弁当を持参している。 指示書がある際は適切に行っている。	
49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○			
51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○			
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○			